



雫石町の表玄関として整備された銀河ステーション(雫石駅)



展示会も開かれる町民ギャラリー



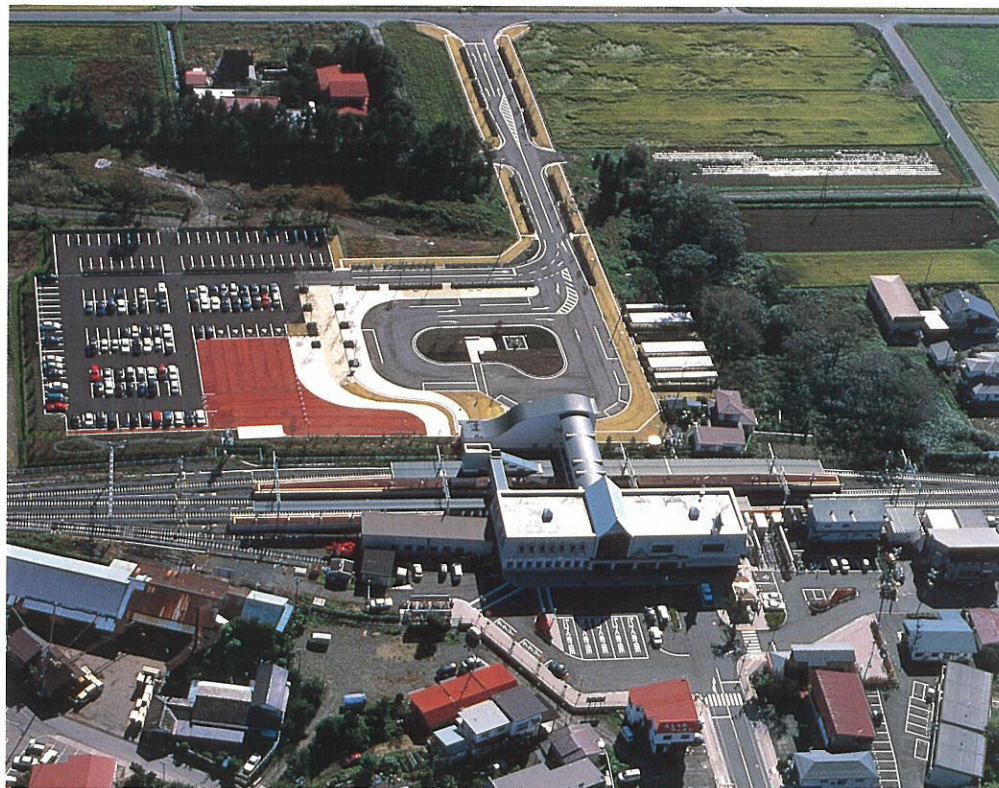
イベントなどの会場にも使用されるポラン広場

DATA・BOARD ②

- ① 岩手県岩手郡雫石町10字寺の下46-3
- ② 延床面積：1,829㎡(町施設1,550㎡, JR施設279㎡)
- ③ JR田沢湖線雫石駅構内、東北自動車道盛岡ICから車で約20分
- ④ 小岩井農場、雫石スキー場、網張スキー場、鶯宿温泉、けんじワールドほか
- ⑤ 各種の展示会・講演会、パソコン教室、物産市、映画会、駅前フリーマーケット(夏季)



2 雫石銀河ステーション・ポランの広場



「雫石銀河ステーション・ポランの広場」は、秋田新幹線の開業を契機に雫石町の表玄関としてのイメージアップを図ることを目的に整備が進められたもので、銀河ステーションはJR雫石駅と町のコミュニティ施設を併設しており、駅の南側にはパークアンドドライヴ方式の駐車場を備えたポランの広場が設けられている。

整備にあたっては、宮沢賢治の作品の中に雫石の地名が登場することから、賢治をデザインコンセプトに、駅の正面外観を小岩井農場の北欧農舎風としたほか、南側は花壇設計に、駅の両側を結ぶ通路には光ファイバーと不可視線による星空天井を設置している。また、賢治に関連した童話やCD、ビデオなどを備えた賢治文庫星めぐり館、町民ギャラリー、ふれあいルーム、観光案内センター、物産展示室プレオ雫石が開設されている。

駅の南側ポランの広場は、イベント開催などにも対応できるようにステージが設けられているほか、賢治の作品に関連した樹種を植栽したり、モニュメントを設置している。また、照明施設も下向きに設置して、夜空の星を眺めるための配慮も行っている。

整備後は、車と鉄道を併用した交通の拠点として利用されるほか、町民のコミュニティ活動の場、雫石を訪れた人々に情報を提供する施設として、多彩な活用がなされている。